



国際ロータリー第2590地区

次世代につなごう！

ガバナー 長戸はるみ

例会： 毎週月曜日 12:30

例会場： 川崎日航ホテル TEL: 044-244-5941

事務所： 210-0004 川崎市川崎区宮本町 7-1 三陽会館ビル 5階

TEL: 044-233-3005 FAX: 044-233-8460

2024-2025 年度 国際ロータリー会長
ステファニーA.アーチック

HP : <http://www.kawasaki-chuo-rc.com/>
E-mail : info@kawasaki-chuo-rc.com



副会長
木村教義

会長
石田幸兒

幹事
廣瀬千尋

第 1711 回 令和 6 年 9 月 9 日 VOL.40 No.8

川崎中央ロータリークラブ WEEKLY

- 司会……瀧上亜里佐 S A A
- 点鐘……石田会長
- ロータリーソング 川島ロータリーソング 副委員長
「我等の生業」
- 本日のメニュー 洋食

皆様からのご意見を今後のクラブ運営に参考にしていこうと思います。9/9本日、神奈川県立こども医療センターでのゴールドセプテンバーキャンペーンのお手伝いに行ってきます。詳細は後日お知らせします。

出席報告

原出席委員長

	会員数	出席 該当者	出席者	欠席者	ホーム クラブ	メイク	前々回 修正
1711 回	44	43	27	16	62.79	/	/
1709 回	44	43	23	20	53.48	13	83.72

幹事報告

廣瀬幹事

- ◎ 例会変更のお知らせ
ありません。
- ◎ 週報を送ってくださった RC
ありません。
- ◎ 本日の配布物
会報 9/2
ロータリーの友

会長報告

石田会長

- ① 今日、先日 3 回に分かれて行われたファミリーミーティングの報告となります。

委員会報告

森崎社会奉仕委員長

キッチンカーイベントの(10/21・10/22)時に、子供たちへ、ハロウィンプレゼントとして、オモチャを配りたいと思います。希望者を募ります。

木村副会長

10日、明日歴史散歩ツアーは15:00に東海道交流館集合です。よろしくお願ひします。

和田親睦活動委員長

30日(月)の秋の親睦夜間例会奮ってご参加下さい。

スマイルレポート

木村副会長

石田会員……本日ファミリーミーティング報告よろしくお願ひします。

リーダー・サブリーダーよろしくお願ひします。

廣瀬会員……まだまだ暑いですね。12月に業界でのチャリティーマラソンがあります。したがって、12月までのダイエットトレーニングを開始し、ちょっと引き締まった体にすることを誓います！

川島会員……①朝夕大分涼しくなりました。夏の疲れが出ますので注意しましょう。

②ファミリーミーティングでは、大変お世話になりました。

森川会員……皆様こんにちは。
フロンターレはルヴァンカップ勝ちました。日本A代表も7-0で中国に勝ちました。最近気分がいいです！

伊藤(康)会員……今日はファミリーミーティングですね。森崎社会奉仕委員長はじめ、リーダー・サブリーダーの皆様、よろしくお願ひ致します。

石川会員……暑い日がまだまだ続きそうです。もうひと踏ん張り頑張りましょう!!
ファミリーミーティングの発表よろしくお願ひ致します。

佐野会員……9/3.4.5で釧路に行った来ました。
焼きタラバ注文して、イザ食べる時に他のものを食べすぎ、焼きタラバを食べる前にお腹がイッパイになってしまいました。残念！

渡辺会員……ファミリーミーティング報告、よろしくお願ひします。

上原会員……9月なのに相変わらず暑いですね！汗も冷や汗も止まりません。今日のファミリーミーティング報告よろしくお願ひ致します。

伊藤(弘)会員……いよいよ厚生年金受給が始まり、子供の分の加給年金が10年以上も受給できるという極めて特質なパターンになります(笑)まだまだパパは頑張らないと死ぬまで現役で頑張ります。

安東会員……FM皆さんお疲れ様でした。今後の社会奉仕活動に生かしましょう！

牧島会員……八月は親の関係で3回も札幌に行きました。

本多会員……今日も暑いですが、9月に入って少し落ち着いてきたように思います。今日のFM報告は皆さんの意見や声をわかりやすくお伝えしたいなと思います。

萩原会員……いつまで続くのでしょうかこの暑さ!!
皆さんお体労わって下さい。

長島会員……今日はFM報告よろしくお願ひします。

森崎会員……FMでちあふあみの検討ありがとうございました。たくさん意見を参考に計画を進めて参ります。よろしくお願ひ致します。

和田会員……まだまだ夏が続きますね。
本日のファミリーミーティング報告よろしくお願ひします。リーダーの皆様のお話楽しみにしております。

瀧上会員……キッチンカーの準備が整ってきて楽しみです。試食用のカレーとプルコギたくさん用意していますので皆様召し上がり下さい。

原 会員……ゴルフを始める予定です。まずはウェア、用具をそろえ練習に打ち込みます。
本日のファミリーミーティング報告どうぞよろしくお願ひします。

木村会員……本日のファミリーミーティング報告よろしくお願ひいたします。

1711回	20件	23,000円	累計	153件	232,000円
-------	-----	---------	----	------	----------

卓 話

ファミリーミーティング報告

Aグループ



8月27日火曜日 18時より 川崎ダイス 煌蘭

参加者

上原リーダー、渡部典行サブリーダー
石田会長、廣瀬幹事、渡辺雅夫ロータリー情報副委員長、
石川会員、川島会員、久住会員、谷中会員
林としお会員、本多会員、和田会員、上原
計 12 名

最初に石田会長から、
前日開催のCグループの様子をご紹介
渡辺雅夫ロータリー情報副委員長から、当クラブで
これまで行ってきた奉仕活動についてのまとめを
プリントにしてくださり、配布 今回の趣旨説明
皆でプリントを一読してから開始した
話はちあふあみの内容が主軸であった

- 前回のちあふあみの反省会の内容って、公表されて
いないのでは？理事会の中だけで完結している
のではないか。
金銭的にコストがいくら、売上は寄付しました、
はわかるが、反省点は何だったのか、響いてこ
ない。ダメだったところは改善していこう、今年
はやると決まったのだから、もう1回やろう、や
るからには協力したい。

- **過去に社会奉仕委員長ご経験のある方から**
前年度の社会奉仕活動については、全体的なス
タートが遅れてしまった
いつやるの、何やるの？というプレッシャーがと
ても大きかった。
前任の方とも相談の上、ちあふあみに決まり、下
打ち合わせ、根回し、準備をするもクラブ全体に
情報発信しているはずが全然発信が足りてなかつ
たのだと反省している。フィードバックについて
もクラブにたいしては共有が足りなかった
この反省を踏まえ、足りていなかった情報発信に
ついて毎回例会時や折に触れて三役・社会奉仕委
員長から情報を発信し続けることが大事と痛感し
た。今まであまり理解できていなかった、従前
の市民祭りから、新しい奉仕事業をやっていくに
あたり、奉仕に対する会員お一人お一人の考えが
異なる、その考えの異なる方への配慮が足りなかつ
たなと感じている。

- **過去に社会奉仕委員長ご経験のある方から**
求心力あふれる、会員皆を引き付ける奉仕、なか
なか難しい。クラブ創立40年、これまでにたく
さんの奉仕活動が行われてきたが、数年で終了し
ている奉仕活動も多く、継続性の難しさを痛感する。
昨年子ども医療センターに入院するお子さんへク
リスマスプレゼントを贈呈したが、あれは本当に
やってよかった、皆やってほしいと思う現場だ
った。
ご意見いろいろあろうと思うが、意見は出すけど
参加しない、体動かさない人が多いなと感じて
いる。言うのは簡単だが、積極的に体を動かしてい

こう、変えていきたいならぜひ輪の中心に入っ
てきて！と伝えたい。

- **別の会員の方より、**
今年度は前年度からの継続事業ということで、理
解が早かったが、去年は理事会メンバーでもなく、
ちあふあみキッチンカーでの奉仕活動については、
突然降ってわいてきたような感覚があった。
今期は、ちあふあみの世界小児がん啓発キャン
ペーンのライトアップ事業について地区補助金を申
請、交付されることとなっている。
また、キッチンカー以外にも、子ども医療セン
ターに入院するお子さまへ、ハロウィン・クリ
スマスのプレゼント贈呈をしようという活動予定も出
ている。
今は皆で協力して奉仕活動をし、成果を出してい
く時なのでは。ちあふあみキッチンカーは来月
であり、いい活動にしていく努力はこれからでき
る。

- **キッチンカー出店の時期や出店場所について**
昨年度のちあふあみキッチンカーは開催が2月で
寒い時期だったことから、食品を用意する傍らか
ら冷めてしまう欠点があったが、今回はそのよう
な事態は避けられそう。時期もそうだが、場所も
もうひとつだった。いろんな制約があるとは思
うが、例えばもう少し目立つところで出店できたら、
もうちょっと寄付もたくさんできるかも？そ
ういうアプローチ方法で先様に場所の交渉などして
みるのもありかなと思う

- **ちあふあみ活動についての別の角度からのア
プローチ**
ちあふあみについて、キッチンカーありきにな
ってる気がするが、例えば市役所では野菜・花
卉の販売がある。そういうのをヒントにしてみるの
はどうか？ また、患者さんであるお子さんに対
しての奉仕はどうだろう。子供は食べ物だと制限
あると思うが、例えば塗り絵コーナーとか。そ
ういうのなら来てくれるかも

- コスパはまた別に考える必要があるものの、
ちあふあみは基本賛成である。非日常感の中
でのクラブの会員同士の一体感の醸成と親睦、
という観点と、収支の観点があろう。
先様が何を求めているのかによって奉仕は異
なってくるだろう。キッチンカー出店について感
謝して頂いているのなら、現況の方法もよいだ
ろうし、資金面での支援が欲しいのであれば、
ダイレクトに寄付するのがコストパフォーマンス
的にも宜しいだろう。方法論はやり方次第だ。

➤ **これまでに行われた他の奉仕活動についての言及も多数あった**

社会奉仕活動も、なにもひとつに絞り込む必要もない、以前には市内の小学校へ伺い、**マナー講座**（マナーキッズ）をやったり、多種多様な奉仕をしていた。

昨年度の川崎ふじみ園さんへの**ポッチャ寄贈**について、ひとくちに精神障害をお持ちの方のための施設というが、いろんな方がいる 贈呈時に一緒にポッチャのプレーを楽しむこともできる、こういう奉仕もいいなと思った。

チャイルドファンドジャパンを介して行われている、**フィリピンの子の里親事業**は継続している。1999-2000年度の川島年度から続いていて、中央独自の奉仕事業である。それ以外の奉仕事業は、単発ないし短期間のものが多い。

東扇島清掃も3-4年続いた。ある程度やってみて、手を引くのも一考か。

➤ **従前の市民祭りについて少し**

市民祭りについては、紆余曲折あったがずいぶん継続した事業だ 最後の5年は当クラブのみの参加となったものの、盛り上がった。非日常感の中で奉仕というより学園祭のノリで、社会奉仕というよりクラブ奉仕だった おおひん虹の会の為に労力惜しまず労務提供し、その代わり金員の提供はなかった。

広報と親睦にはなったが、公共イメージは果たしていかがであったか

➤ **ちあふあみの所在地と川崎にある当クラブという観点から**

ちあふあみの奉仕事業を行う場所は、横浜市内で、当クラブは川崎が地元のクラブだ。もうちょっと川崎を意識してもいいのかなと思う。

川崎市制100周年で、地域としては盛り上がってきているものの、当クラブの地元意識はどうなんだろう？会員の企業で100周年の周年事業をサポートする企業はあるものの、新しい会員は川崎が拠点でない人も多いせいなのか、市制100周年に意識薄いと思う。ただ、ちあふあみは横浜だが、県立でもある。

医療センターが横浜に位置していることから、横浜市内のクラブに引き継ぐのもいいのかも

地元意識をもち、フォーカスしたらよい奉仕活動はたくさんあるだろう、皆のモチベUPにも、奉仕に皆で取り組めたら。

Bグループ



8月28日水曜日 18:30より シーハーズ

参加者

安東リーダー、本多サブリーダー

石田会長、木村副会長、増山ロータリー情報委員長、青木会員、伊藤康人会員、坂本将平会員、松本会員、原会員、柳町会員、長島会員、大石会員、坪井会員 計14名

皆さんの意見交換の前にまず、増山研修委員長より、「ロータリー手続き要覧」を抜粋して、昔から変わらない「ロータリーの基本理念」の「超私の奉仕」「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という国際ロータリーの標語、使命、親睦、高潔性、多様性、奉仕 リーダーシップの5つの価値観や社会奉仕に関する声明文などの説明や学び直しがあり、意見交換の途中にも今まで行ったクラブの奉仕活動や友好クラブについてのいきさつや経緯などを、直に先輩会員から継承すべき話を自然に学べて、ファミリーミーティングならでの意義を感じる会でした。

それでは、グループの皆さんからいいご意見や言葉をたくさん頂きましたので、できるだけ話された言葉や表現のまま 本日はご紹介をしていきたいと思ひます。

§ 奉仕活動についての考えや思いについて

- * ロータリーの奉仕の基本は 職業奉仕 困っている人がいたらできることから始めることにより、より自分や自分の職業を高めることができる
- * ロータリーは一言でいうと「人生道場」であり、人とのつながりの中で奉仕をする仲間を増やす。地域社会に密着した奉仕が基本
- * どんな人でも奉仕をするのが人の生き方である。奉仕とは、人に喜んでもらうのが原点

* 社会奉仕とは、困っている人を助ける

お金だけの寄付でもいいが、奉仕をする側は、それだと奉仕をした気になってしまいやすいのではないかと。活動奉仕をして相手先や仲間と「時間を共有する」ことが最も大切ではないか。

§ 川崎中央の今後の奉仕活動についてのご意見や希望について

* 最近奉仕活動の提案など声を出す人が増えてきた。その声をみんなで拾ったり、もっと大事にしたほうがいいと思う。
声を出してくれた方の「チャンス」をみんなで大事にしよう。そこに自分も協力をしていきたい。

* 地域や地元を大切に作る奉仕活動、地元に戻元できる貢献活動をしていきたい。
～入会動機に、地域貢献をしたいと考えて入会したという話もありました。

* 長戸ガバナーの今年度地区方針に、「各クラブで増強やクラブの文化等行事などの活動を単年度ごとの目標から複数年の目標設定に切り替えて継続性指標に取り組みましょう」「3年間の目標と計画」もあり、奉仕活動も単年度ではなく長期スパンで考えるなど多様的に考え、今まで行ってきた奉仕活動を見直し、クラブの独自性やオリジナリティを出していったほうがいい。
長く続けることで、ロータリーや当クラブの活動が認知されていき、感謝されることにもつながる。

「川崎中央らしさ」を出したり、「川崎中央のカラー」を大事にした奉仕活動をやっていくべき。一つの支援先でも違う内容に発展させて奉仕の幅を広げて継続的活動をしていってもいいのではないかと思う。

* お金や物品の寄付でもいいが、労働奉仕をすることが大事

* 今は川崎中央の社会奉仕活動をどうしていくかが大事。
なぜ同じことを継続的にやらないのか。できれば継続的にできることを模索していったほうがいいと思う。
奉仕先が、市や区なのか、障害者なのか、子供なのか、(奉仕先の方針を)きちんと決めていったほうがいい。

* ロータリーは単年度で人事が変わるので、活動内容を幅広く深められるが、短期的に終わって

しまうデメリットもある。継続する奉仕事業を考える方向に変化してきているが、長く続けることに弊害が出る事もあるので、継続する奉仕にしていくには、皆さんがその奉仕活動に対して「いいね」と賛同していく気持ちがあれば、継続はできる。

* 社会奉仕活動には集めたお金や後始末など実務の負担が多く伴い、大変だったこともあったが、活動を伴う奉仕をすることで、「人間関係を深める」ことができたり、会員同士の関係性が築けてきたように思う。

そんな「人間関係を作る奉仕」をしていくことが希望であり、そのスキルが社会奉仕ではないかと思う。

先輩が作ってきたものを継承し、奉仕活動で会員の信頼関係を築いていくことを大切にしたい。

§ 具体的に挙げられた奉仕活動内容

SDG's フードバンク ベトナムへ自転車解体するような廃棄物の再利用、清掃などによる美化活動 子ども食堂 スポーツ支援 ちあふあみ など。

また、ご職業の中で「認知高齢者支援」として地域包括支援センターや特別養護老人ホームに対して脳の活性化として 塗り絵の提供 や歌を歌うなど支援をしているとの紹介例もあり、また、市内や区内のこどもや学生を対象とした当クラブ主催の絵画のコンテストの実施や表彰活動などの提案もありました。

最後に、改めてまとめてみまして、増山研修委員長の話にあった1923年ロータリーの社会奉仕活動声明文の中に

- ・ 奉仕するものは行動しなければならない。
 - ・ 何か一つ主だった社会奉仕活動で、なるべく毎年度異なる活動を行うことが望ましい。
 - ・ 奉仕活動は地域社会が本当に必要としているものに基づき、クラブ会員の一致した協力を必要とするものでなければならない。
- という節がありました。

今回皆さんから出た奉仕活動への希望や意見にも「活動(行動)を伴う奉仕活動」を望む声や単年度奉仕よりも、今までの奉仕先を見直したり、活動内容に合わせて、相手先に喜ばれる活動へ改善させながら継続的な奉仕活動に発展させていく考えがありました。

また、地元川崎に地域貢献や奉仕もしたい希望も上がり、自然と、このロータリーの声明文とリンクされているように思いました。

今回のBグループファミリーミーティングでは、この点（活動奉仕・継続的奉仕活動・地元への奉仕）を今後の活動を通して、皆様で考えて模索していくことが、「川崎中央らしい奉仕活動」へつながっていくのではないかと方向性が見えたように思います。

神奈川県子ども医療センターの「ちあふあみ」への奉仕活動も、外部卓話を皆様で聞いて寄付金の奉仕が始まってから今年で5年目になるそうです。ぜひ来月は、いい成果がでるように、皆様と汗をかくような活動奉仕を、私もしてみたいと思っています。

Cグループ



8月26日(月) 18時より 吉川

参加者

牧島リーダー、山口サブリーダー
石田会長、増山ローター情報委員長、関会員、高後会員、佐野会員、萩原会員、熊野会員、瀧上会員、森川会員、森崎会員、伊藤弘志会員、林信宏会員、吉川会員、本多会員 計16名

意見交換の前にまず、増山研修委員長より、「ロータリー手続き要覧」を抜粋して、昔から変わらない「ロータリーの基本理念」の「超我の奉仕」「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という国際ロータリーの標語、使命、親睦、高潔性、多様性、奉仕リーダーシップの5つの価値観や社会奉仕に関する声明文などの説明や学び直しがありました。

☆神奈川県子ども医療センターの「ちあふあみ」への奉仕活動について

- ・理事会決定事項について話し合いがない、すべてに関して話し合いが無く、LINEで終りは無いのではないかと？
- ・事前に話し合う時間を持つ。
- ・去年の「ちあふあみ」の奉仕は良かった。
- ・「ちあふあみ」キッチンカーで黒字は無理だけど、先生たちは喜んでいて。昔は単年度での奉仕だったが現在は継続奉仕になっている。
- ・赤字はしょうがない、お金のみではなく活動する。
- ・単年度も大事だけど、継続するからこそ、得られるものもある「ちあふあみ」今年も継続した方がよいと思う。
- ・継続していくとお客さんも増える。担当は毎年変わるからこそ、勉強にもなり、違うものが生まれる。
- ・「ちあふあみ」をどうしたら黒字になるか考える。

☆奉仕活動について

- ・例会やファミリーミーティングで話し合いをするのは良いこと。
- ・親睦と奉仕が同時に出来るのがベスト！
- ・忙しいからこそ参加できない分はお金でもよいのではないかと？
- ・奉仕活動は、例えば、魚を食べさせるのではなく、釣り方を教える。例会で話し合うのではなく、ファミリーミーティングを増やす。
- ・奉仕は金銭の授受だけではなく、清掃等の奉仕もある。以前は行っていた。そういうものをみんなで考えよう！
- ・奉仕活動等をもっと新聞等でPRしよう。

今週の担当者

上原会員

先日久しぶりにFMに出席できました。様々なご意見に触れることができ、大いに勉強になりました。

会報委員 柳町大介 阿野順一
島田喜彦 上原尚子 渡部典行
伊藤弘志 林 信宏
事務局 伊藤 清恵

川崎中央ロータリークラブ Weekly
Vol. 40 No.8
編集・作成 川崎中央RC事務局
発行日 令和6年9月9日